

早稲田大学大学院 教育学研究科
修士課程 一般入試問題の訂正内容

<2019年度 一般・外国学生入試 専門科目>

【学校教育専攻】

●問題冊子 3ページ 設問Ⅱ(社会教育学・教育社会学) 問題3

(誤)

(3)図書館司書

(正)

(21)図書館司書

以上

2019年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題 専門科目
【学校教育専攻】

解答上の注意

1. 学校教育専攻の入学試験問題は、出願時に届け出た研究指導・指導教員の専門分野により下記の表のように分かれています。「志願票に記入した研究指導名」にしたがって指定された「解答すべき設問」を解答しなさい。

志願票に記入した研究指導名	志願票に記入した指導教員名	解答すべき設問
教育学研究指導	藤井 千春	設問Ⅰ (教育学)
教育史研究指導	湯川 次義	
教育哲学研究指導	坂倉 裕治	
学校経営学研究指導	菊地 栄治	
比較教育学研究指導	長島 啓記	
教育行財政学研究指導	小松 茂久	
教育工学研究指導	三尾 忠男	
教育社会学研究指導	吉田 文	設問Ⅱ (社会教育学・ 教育社会学)
社会教育学研究指導	小林 敦子	
社会教育学研究指導	前田 耕司	
社会教育学研究指導	矢口 徹也	
発達・教育心理学研究指導	上淵 寿	設問Ⅲ (教育心理学)
臨床心理学研究指導	堀 正士	
教育評価・測定研究指導	椎名 乾平	
障害・神経心理学研究指導	坂爪 一幸	
学校心理学研究指導	本田 恵子	
特別支援教育学研究指導	梅永 雄二	
初等教育学研究指導	河村 茂雄	設問Ⅳ (初等教育学)
初等教育学研究指導	佐藤 隆之	
初等教育学研究指導	小林 宏己	

2. 「解答すべき設問」以外を解答した場合、当該解答は「0点」となります。
3. 解答用紙の所定欄に、「設問番号」(例:「Ⅰ」・「Ⅳ」など)を必ず記入すること。
また、全ての解答用紙の所定欄に受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
4. 解答用紙は、「問題番号」(各設問の問題1、問題2、問題3)別に使用すること(一つの問題で一枚使用)。
5. 解答用紙のホッチキスは、はずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
6. 問題用紙は「5枚」(本ページ含む)、解答用紙は「3枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

2019年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
〔 専門科目・選択 〕 【学校教育専攻】

設問 I (教育学)

問題1 以下の8題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 教育を受ける権利は、義務教育制度においてどのように保障されているかを論述しなさい。
- (2) 部活動の見直しに関する今日的動向について論述しなさい。
- (3) 公民館、博物館、図書館の地域教育における意義について論述しなさい。
- (4) 仕事の多くをAIが担う時代に学校教育で子どもにどのような力をつけさせるべきかを論述しなさい。
- (5) 道徳性の発達と向社会的行動の発達の関係について論述しなさい。
- (6) 教育現場における発達障害のある児童・生徒・学生への「合理的配慮」のあり方と課題について論述しなさい。
- (7) 就学前教育と小学校教育の接続を図る意義と課題について論述しなさい。
- (8) 最近の児童生徒の友人関係のあり方について、「特定化信頼」と「普遍化信頼」に言及して、その特徴を論述しなさい。

問題2 以下の7題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) デューイの教育論について、デューイの「経験」概念を踏まえて論述しなさい。
- (2) 戦後教育改革期に定められた教育目的について、戦前のそれとの対比の観点を踏まえながら、立案過程、規定内容、特徴を中心に論述しなさい。
- (3) コメニウスの教育思想を手がかりとして、現代日本の教育問題について論述しなさい。
- (4) 教員の多忙化の実態を踏まえて、給特法（公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法）の問題性と改善プランについて論述しなさい。
- (5) 日本の私立大学の現状と課題について、国際比較の観点も含めて論述しなさい。
- (6) 教員定数をめぐる財務省と文部科学省の主張について論述しなさい。
- (7) 次期の学習指導要領において、プログラミング教育について教科との関係がどのように示されているかを解説しなさい。さらに、評価についてどのような課題があるか、論述しなさい。

問題3 以下の項目中、5課題を選び、解説しなさい。

*解説にあたっては、選択した問題の番号と項目を書き写してから始めること。

- (1) 形式陶冶と実質陶冶
- (2) ドルトンプラン
- (3) 魂の世話
- (4) 臨時教育会議
- (5) 墨ぬり教科書
- (6) 学習指導要領 (2017年・2018年改訂)
- (7) フィリップ・アリエス
- (8) 『児童の世紀』
- (9) 『子ども風土記』
- (10) 教職課程コアカリキュラム
- (11) 当事者研究
- (12) フォルケホイスコーレ
- (13) ボローニャ・プロセス
- (14) “Education at a Glance”
- (15) 指導要録
- (16) いじめ防止対策推進法
- (17) ESD
- (18) 教授命題
- (19) CMI
- (20) Computational Thinking

2019年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
〔 専門科目・選択 〕 【学校教育専攻】

設問Ⅱ (社会教育学・教育社会学)

問題1 以下の8題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 教育を受ける権利は、義務教育制度においてどのように保障されているかを論述しなさい。
- (2) 部活動の見直しに関する今日的動向について論述しなさい。
- (3) 公民館、博物館、図書館の地域教育における意義について論述しなさい。
- (4) 仕事の多くをAIが担う時代に学校教育で子どもにどのような力をつけさせるべきかを論述しなさい。
- (5) 道徳性の発達と向社会的行動の発達の関係について論述しなさい。
- (6) 教育現場における発達障害のある児童・生徒・学生への「合理的配慮」のあり方と課題について論述しなさい。
- (7) 就学前教育と小学校教育の接続を図る意義と課題について論述しなさい。
- (8) 最近の児童生徒の友人関係のあり方について、「特定化信頼」と「普遍化信頼」に言及して、その特徴を論述しなさい。

問題2 以下の4題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 多文化主義 (multiculturalism) と文化的多元主義 (cultural pluralism) の違いについて、教育政策の観点から論述しなさい。
- (2) 現在、子どもの貧困が深刻な問題となっているが、ひとり親家庭の困難が、子どもの将来の大学進学などの進路形成にどのような影響を及ぼすのかという観点から論述しなさい。
- (3) 生涯学習社会において大学が成人教育に果たす役割について論述しなさい。
- (4) 初中等教育では「主体的・対話的で深い学び」、高等教育では「アクティブ・ラーニング」が推奨されているが、こうした学習を推進することのメリット・デメリットについて論述しなさい。

問題3 以下の項目中、5項目を選び、解説しなさい。

*解説にあたっては、選択した問題の番号と項目を書き写してから始めること。

- (1)社会教育士 (2)男女共同参画社会基本法 (3)放課後子ども総合プラン
- (3)図書館司書 (4)宗門改帳 (5)菅原道真 (6)貝原益軒
- (7)中華人民共和国義務教育法 (8)ネオテニー (neoteny)
- (9)エスノセントリズム (ethnocentrism) (10)spanglish
- (11)Teach For America, TFA (12)社会的企業 (13)On the Job Training
- (14)社会人基礎力 (15)訓練可能性 (trainability) (16)葛藤理論 (conflict theory)
- (17)庇護移動 (sponsored mobility) (18)パウロ・フレイレ (Paulo Freire)
- (19)ジョン・マイヤー (John Meyer) (20)マイケル・ヤング (Michael Young)

2019年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【 専門科目・選択 】 【 学校教育専攻 】

設問Ⅲ (教育心理学)

問題1 以下の8題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 教育を受ける権利は、義務教育制度においてどのように保障されているかを論述しなさい。
- (2) 部活動の見直しに関する今日的動向について論述しなさい。
- (3) 公民館、博物館、図書館の地域教育における意義について論述しなさい。
- (4) 仕事の多くを AI が担う時代に学校教育で子どもにどのような力をつけさせるべきかを論述しなさい。
- (5) 道徳性の発達と向社会的行動の発達の関係について論述しなさい。
- (6) 教育現場における発達障害のある児童・生徒・学生への「合理的配慮」のあり方と課題について論述しなさい。
- (7) 就学前教育と小学校教育の接続を図る意義と課題について論述しなさい。
- (8) 最近の児童生徒の友人関係のあり方について、「特定化信頼」と「普遍化信頼」に言及して、その特徴を論述しなさい。

問題2 以下の6題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 子どもと成人の高次脳機能障害について、考えられる原因、症状の特徴、および対応について論述しなさい。
- (2) 非社会的行動とは何かを定義づけ、小学校、中学校、高等学校それぞれにおける問題行動を感情の発達、愛着、道徳性、社会性の発達の理論に照らし合わせて解説しなさい。
- (3) 自己愛パーソナリティ障害の症状について説明し、この性格傾向がどのようにして形作られるかについて述べなさい。
- (4) 指導の個別化と学習の個性化について、その違いを述べなさい。
- (5) 高機能 ASD 者が就労する上でどのようなアセスメントが必要と考えられるか、あなたの考えを述べなさい。
- (6) 主観的効用による意思決定について述べなさい。

問題3 以下の項目中、5項目を選び、解説しなさい。

*解説にあたっては、選択した問題の番号と項目を書き写してから始めること。

- (1) 離断症候群 (2) 国際生活機能分類 (ICF) (3) チーム学校 (4) クレプトマニア
- (5) 半構造化面接 (6) 系統的脱感作法 (7) 素朴物理学 (8) 知能の鼎立理論
- (9) 中枢性統合 (10) トンネルビジョン (11) Hermann Ebbinghaus
- (12) 思考抑制 (シロクマ実験)

2019年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 一般・外国学生入学試験問題

[専門科目・選択]

【学校教育専攻】

設問Ⅳ (初等教育学)

問題1 以下の8題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 教育を受ける権利は、義務教育制度においてどのように保障されているかを論述しなさい。
- (2) 部活動の見直しに関する今日的動向について論述しなさい。
- (3) 公民館、博物館、図書館の地域教育における意義について論述しなさい。
- (4) 仕事の多くをAIが担う時代に学校教育で子どもにどのような力をつけさせるべきかを論述しなさい。
- (5) 道徳性の発達と向社会的行動の発達の関係について論述しなさい。
- (6) 教育現場における発達障害のある児童・生徒・学生への「合理的配慮」のあり方と課題について論述しなさい。
- (7) 就学前教育と小学校教育の接続を図る意義と課題について論述しなさい。
- (8) 最近の児童生徒の友人関係のあり方について、「特定化信頼」と「普遍化信頼」に言及して、その特徴を論述しなさい。

問題2 以下の2題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 各教科等の指導に当たり、体験的な学習や問題解決的な学習を重視した授業改善が求められている。その理由について、児童の自主的、自発的な学習の促進に言及しながら論述しなさい。
- (2) 経験主義教育について代表的な思想家か実践者を1名以上とりあげて説明し、それが現在どのような影響を与えているか論述しなさい。

問題3 以下の項目中、5項目を選び、解説しなさい。

*解説にあたっては、選択した問題の番号と項目を書き写してから始めること。

- (1) 子どものための哲学 (2) セルフリーダーシップ (3) 思考ツール
- (4) N.ノディングズのケアリング
- (5) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(「幼稚園教育要領」平成29年3月より) (6) P.フレイレ (7) 短時間学習 (8) プログラミング教育 (9) スキャホールディング (10) 乗り入れ授業 (11) フェーディング (12) モンテッソーリ (13) アーティキュレーション